

## 案件概要表

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 対象国名	インドネシア共和国
2. 案件名	小規模農家の生計向上のための牛肥育に関する知識・技術の研修
3. 事業の背景と必要性	対象地域では近年、教育費、医療費等の高騰により、従来のサトウキビ栽培による収入だけでは生活が困難になっており、本事業の対象者である農民の中には、副業として炭鉱での危険な労働に従事する者や債務に苦しむ者もいる。本事業による研修は、キーファーマーが帰国後にこれらの貧困農民も含めて技術移転を行い、牛肥育による貧困層の生計向上支援を行う案件デザインとなっている。
4. プロジェクト目標	牛肥育の知識・技術に関するマニュアルが作成され、対象地域で普及の仕組みが確立される。
5. 対象地域	西スマトラ州ソロ郡ヒリラングマンティ県タランバブンゴ地区
6. 受益者層 (ターゲットグループ)	プロジェクトサイトの3か村合計約800世帯約3,200人
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<p>成果1: キーファーマーの牛肥育に関する知識・技術が向上する。</p> <p>成果2: キーファーマーが、リーダーシップを伴うソーシャルワーカーとしての能力を身につける。</p> <p>成果3: 研修内容を紙媒体として視覚化するため、牛肥育に関するマニュアルを作成する。</p> <p>活動1. 牛肥育研修及び農業研修を実施する。</p> <p>活動2. 地域組織化研修、ソーシャルワーカー研修及びアクションプラン作成研修を実施する。</p> <p>活動3. 牛肥育マニュアルを作成し、研修内容を視覚化する。</p>
8. 実施期間	2022年6月～2023年7月
9. 事業費概算額	9,199千円
10. 現地カウンターパート	PHD インドネシア
<b>II. 実施団体の概要</b>	
1. 提案地方公共団体名／団体名	公益財団法人 PHD 協会
2. 活動内容	アジア・南太平洋地域からの研修生の招聘、研修後のフォローアップを通じた、草の根の人々による自立した村づくりと生活向上への協力